

令和5年8月23日

報道機関各位

長岡市地方創生推進部政策企画課長
商工部産業立地・人材課長



長岡市

高度外国人材が活躍できる環境整備に寄与！ 信金中央金庫へ紺綬褒状を伝達

長岡市は、信金中央金庫が信用金庫と連携して実施する地方創生事業「SCBふるさと応援団^{※1}」により、令和3年2月に1,000万円の寄附を受け、デジタル田園都市国家構想交付金事業である「高度外国人材を活かした未来産業創出システムの構築^{※2}」に活用しました。

この寄附実績に基づき、信金中央金庫が紺綬褒章^{※3}を受章されたため、市長が褒状を伝達します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

紺綬褒状 伝達式

- 日時 8月25日(金) 午前11時40分～正午
- 会場 アオーレ長岡東棟4階 第一応接室(長岡市大手通1-4-10)
- 出席者 市長、信金中央金庫新潟県分室所長、長岡信用金庫理事長
- 内容
(1) 授与経緯の説明
(2) 伝達・記念撮影
(3) 寄附金活用事業の実績報告
「高度外国人材を活かした未来産業創出システムの構築」

※1 地方創生事業「SCBふるさと応援団」

信金中央金庫の創立70周年を記念して行われる地域創生推進事業。SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、地域の課題解決および持続可能な社会づくりに資する事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的とする。各地域の信用金庫の推薦を受けて提出し、採択された事業に対して、信金中央金庫から上限1,000万円が寄附される。寄附は企業版ふるさと納税を介して受ける。

※2 高度外国人材を活かした未来産業創出システムの構築

内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して、市内4大学1高専および海外大学などの留学生のインターンシップ受け入れや、高度な技術を持つ外国人材が活躍できる環境の整備を行うことで、高度外国人材の市内企業への就職を促進するとともに、地域中核企業の創出と多様な人材が活躍するダイバーシティを目指すもの。

※3 紺綬褒章

国の栄典制度の一つで、公益のために私財(個人:500万円以上、団体:1,000万円以上)を寄附した方に対して、褒章(法人の場合は褒状)が授与されるもの。

デジタル田園都市国家構想交付金
(地方創生推進タイプ・地方創生拠点整備タイプ)
及び企業版ふるさと納税に関すること：政策企画課 目黒
TEL0258-39-2204
寄附金活用事業に関すること：産業立地・人材課 野口
TEL0258-39-2228